

災害に備えた宿泊型防災訓練！！

いつ大地震が起きてもおかしくないと言われる静岡県。日中に被災し、通所不可能となる事も否定できません。

そんな中、実際の避難生活を想定して一昨年から試みている宿泊型防災訓練を10月6日（金）、7日（土）にかけて行いました。



この訓練に職員、利用者及び地域住民の方も含め約100名が参加しました。

今年度で2度目の宿泊防災訓練ということで、法人として継続的に宿泊型防災訓練を実施していくことで、実際に災害が起きた時に柔軟な対応が出来る様に経験を積んでいきたいと考えています。



ドライバースコンテスト優勝！

平成29年7月6日（木）、スルガ自動車学校で行われた「第29回セーフティドライバースコンテスト清水地区大会」に当事業団から中井支援員・濱田支援員・三津山支援員の3名が出場し、団体戦で見事優勝を果たしました！

出場した3名のコメントです！

中井 「これからも安心して乗車してもらえる為に、全ての操作をゆったりと行うように心がけて運転をしていきます」

濱田 「運転をする際は前後左右をミラーや直接目視で確認してから出発するようにしています。また、利用者さんが同乗している場合は動きまわると一声かけ、車内の安全にも心がけていきます」

三津山 「安全意識を高め、気持ちにゆとりをもち同乗者に不安を与えないような運転を心がけています」



WEBサイト絶賛稼働中！！

事業団各施設の行事などを随時更新しています！つばさや各施設便りだけでは見られない利用者様の笑顔もドシドシ掲載していますので、是非ご覧ください！

（スマートフォン非対応です）



編集後記

今号はより多くの記事を楽しんで読んでいただけるようにレイアウトしてみました。これからも事業団の様子がいよいよ伝わるように頑張って作成していきたいと思っております！！

【編集担当：広報委員会】

忠霊塔清掃活動



平成29年10月18日（水）、『駒越まつり』の会場を気持ち良く使用してもらうために忠霊塔広場の清掃活動を行いました。

事業団職員が午後の参加できる時間帯を利用して、公園に生えている草取りを行いました。また、草を取り抜いた後を平らにならしながら「テントの位置はこのへんかな」「サッカーやってるよね」「グランドゴルフもやってるよね」と、この広場を使う人達の事を思いながら精をだしました。

これからも近隣の皆様のお役に立てる様に微力ではありますが、活動していきたいと思っています。



多くのご寄付・ご寄贈ありがとうございます！

- ◆ 鈴与株式会社 様
- ◆ 大塚 康夫 様
- ◆ 佐野 武志 様
- ◆ 大木 和代 様
- ◆ 清水年金協会 様
- ◆ 静岡市清水うしおワーク保護者会 様

発行

静岡市しみず社会福祉事業団
静岡市清水区駒越西2丁目10番10号
電話 054(335)5050
FAX 054(335)7821
MAIL shimizu-294@po4.across.or.jp
URL http://www.shimizu-294.jp/

つばさ



今年の思いを

胸に「刻」んで



今年の一文字「刻」

- ・書いた物事を胸に刻む。
- ・事業団としての確かな実績を刻んで行く。
- ・という思いから。



第36回新春もちつき大会
平成30年1月18日（木）

きっちと！★職員

事業団各施設、施設長イチオシの光り輝いている職員をご紹介します！！

塩澤義二
（しおざわよしじ）
うしおワーク所属
運転士兼生活支援員



- ・いつも安全第一で送迎バスを運転しています。
- ・いつも利用者さんに笑顔で接しています。
- ・バスの運転ばかりでなく、古紙回収や運動支援等テキパキと仕事をしています。

杉山加代子
（すぎやまかよこ）
うみのこセンター所属
指導員



- ・いつも笑顔でお母さん方に接していて、悩み多き保護者の強い味方になってくれています。
- ・知識に裏付けされた的確なアドバイスが好評でお母さん方からの信頼も厚いベテラン職員です。

金川大輔
（かながわだいすけ）
なぎさホーム所属
生活支援員



- ・いつも笑顔を保ちやすさを和ませてくれます。
- ・のんびりしているように見えるがそつなく仕事をこなし、資格取得も頑張っています。
- ・仕事でもプライベートでも自分に目標を持ち、頑張っています。



新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。利用者様並びにご家族の皆様、地域の皆様には日頃から当事業団の運営にご理解とご協力を頂き、深く感謝申し上げます。本年が皆様にとって、素晴らしい一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

さて、一昨年の平成28年6月2日に閣議決定された、国の「ニッポン一億総活躍プラン」において、子どもや高齢者、障害者など全ての人が地域で暮らし、生きがいと共に創り、高めあうことが出来る「地域共生社会の実現」が謳われました。

このことは、私たち事業団で働く職員に、更なる努力を促されているものと思われま

す。当事業団としましては、「利用者主体」「健全な経営」「地域貢献」を基本理念として掲げつつ、「地域共生社会」の実現の一端を担っていきたくと思っています。

理念の実現の爲にも、皆様の引き続きのご支援をお願い申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

静岡市しみず社会福祉事業団理事長 藤岡 進

うなばら学園



宿泊活動に行ってきました!

平成29年9月に神奈川方面へ宿泊活動に行ってきました。
 1日目は「新江ノ島水族館」と「鎌倉の大仏」を見学し、2日目は川崎市にある「藤子・F・不二雄ミュージアム」を見学してきました。どこも人気スポットだけでなく、多くの観光客で賑わいをみせていましたが、利用者の皆さんはお土産をたくさん買って大満足でした!
 また、旅の疲れを癒す宿は、厚木の豊かな自然に囲まれた「大進館」。ここは和を象徴とした落ち着いた雰囲気の中で美味しいお料理と開放的な露天風呂を堪能し、今年度も楽しい思い出を作ることができました! 来年も楽しみです!

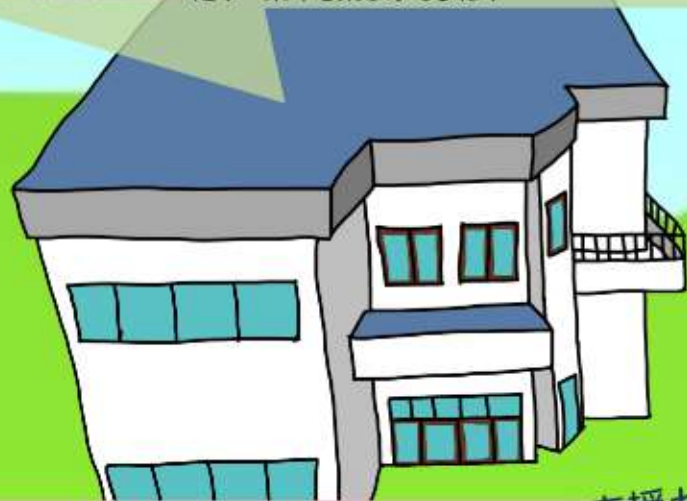
事業団 トピックス

音楽発表会初出場♪

平成29年9月2日(土)、グランシップで開催された音楽発表会に初めて出場しました。「やさしさに包まれたなら」では、いろいろな楽器を職員と一緒に演奏しました。「アンダー・ザ・シー」では、海をイメージし、色とりどりのお魚が登場! リズムにあわせ青いポンポンを振って踊ると客席からは拍手がおり、最後のポーズが決まると、会場からたくさんの拍手がこりました!

初めての経験でドキドキワクワクでしたが、練習を重ねた成果が実り、利用者さんも職員も表情は達成感と笑顔であふれていました。また挑戦できるといいな~♪

なぎさホーム



皆で楽しくクリスマス会♪

平成29年11月26日(日)、うみのこセンター親の会主催の『クリスマス会』を多目的ホールにて開催し、35家族100名の方が親子でできる体を使った遊びを楽しみました。

お招きした『気のいい羊達』の先生の巧みなリードのもと、子ども達はお父さんやお母さん方のダイナミックな動きに大きな歓声をあげ、いつもは広く感じる多目的ホールが今日は手狭に感じました。なかでもスーパーの買い物袋2枚を使う色々な遊びは特に楽しかった様で、「もう一回!」とせがむ子や、後日「家に帰ってから遊びました」との声が聞かれました。

いつもは同じ年齢のグループでの交流ですが、今日は異年齢の交流で保護者の皆さんとおしゃべりも弾みとても楽しい一日になりました。

うみのこセンター



スポーツ教室開催!

平成29年12月9日(土)、静岡市しみず社会福祉事業団多目的ホールにて、大塚康夫事務局長を講師に、アキュラシーやストラックアウト等のスポーツ教室を行いました。

当日は7名の方が参加し、やり方を教わりながら様々なスポーツを楽しみました。

普段なかなか体を動かす機会が少なく、初めて競技に触れる方も多かったですが、「またやりたい」、「楽しかった」と、笑顔や歓声があふれる楽しい時間となりました。

相談支援センターわたつみ



楽しい一泊旅行♪

平成29年11月9日(木)・10日(金)の一泊二日で、伊豆の稲取・下田方面に一泊旅行へ出かけました!

1日目は伊豆シャボテン公園を散策。カピバラやアルパカ、リスザルなどに餌やりをしたり、ボートクルーズで園内を巡ったりと、動物とたくさん触れ合いました!

2日目は下田海中水族館でショーの見学。ショーの体験で利用者さんが当選して、実際にイルカに指示を出したり間近でアシカやアザラシのショーを見学したりと数多くの体験をする事が出来て利用者さんも満足そうでした!!

うしおパーク



選択活動楽しんでます!

ひびきワークでは、通常日課(生産活動)の他に月に1度外出する選択活動があります。選択活動は、利用者さんから希望を取り「ピクニック」や「事業所見学」、「電車でセノバ」等、いろいろな交通機関や施設を利用して行っています。

その他にも、全体行事「バスハイク」や「防災センター見学」も実施しています。この活動を楽しみに日頃生産活動に取り組んでいる利用者さんも多く、外出活動時は、普段の生活とはまた違った笑顔を見ることが出来ます。

今年度も「ボウリング」や「春の映画鑑賞」など、楽しみな行事がたくさん残っており、元気に行ってきたと思います!

ひびきワーク



みなとふれあいセンター バスハイク行ってきました!



平成29年9月8日(金)、バスハイクで浜松へ出かけました。「おんな城主直虎」大河ドラマ館では、登場人物の関連図から始まり、井戸端セット、衣装や小道具の展示、直虎シアター等を見学。井戸を覗き込み「わあー」と歓声を上げる方や、等身大パネルの横でツーショット写真を撮る方など、すっかりドラマに出演した気分を味わいました。昼食の餃子は「全部食べられない。」と言いながらも完食。浜北スイーツコミュニティ「nicoe」では和、洋菓子の試食や販売があり、家族や日頃お世話になっている方々へのお土産をかご一杯に買って行きました。よく歩き、よく笑った1日でした。